



川俣小学校「学校だより」 輝くひとみ

令和5年11月14日(火) 第15号

みんなでのびる

☆高め合う子
☆助け合う子
☆きたえ合う子

発行者 校長 小野真教

予告なしの避難訓練



10日の2時間目の休み時間に予告なしの避難訓練が行われました。家庭科室から出火した想定放送を聞き、自分のいる場所から校庭に避難しました。スムーズに避難できましたが、話をしながら避難する子どもが多く見られました。避難の合い言葉「お・か・し・も」の徹底を引き続き指導していきます。

自由参観

7・8日の2・3・4校時に自由参観がありました。たくさんの方にご訪問いただき、ありがとうございました。また、この日は、学校運営協議会があり、委員の方々に川俣小の施設見学と授業参観をいただき、学校の諸問題について話し合う場も設けられました。さらに、4年生対象の子ども環境教室、6年生対象の県の総合計画出前講座もあり、盛りだくさんの一日でした。川俣小では、いろいろな分野の外部の方をお呼びして学習する機会を大切にしています。

子ども環境教室 ～水のゆくえ～



福島県総合計画 出前プログラム



近畿大学の保本先生 による授業



近畿大学の保本正芳先生をお招きし、5年生を対象にした地球温暖化についての授業が行われました。地球温暖化について詳しく説明いただき、その後、自分にできる地球温暖化防止について意見を発表していました。

ミシンボランティア



地域学校協働活動により、6年生家庭科(ミシン使用によるトートバッグ製作)のボランティアとして安齋さん、江川さん、宝槻さん、コーディネーターの佐藤さんが来てくださいました。ご協力に感謝いたします。

玉井小との交流授業



4年生による玉井小との交流授業がオンラインで行われました。総合的な学習の一環として、川俣のコスキンについて調べたことやフォルクローレの実際の演奏も発表しました。次回は、玉井小が調べていることを発表してもらう予定になっています。両校とも中南米に関わる学習をしているので、お互いに調べたことを発表し合うことで知識が深まります。

放射線の授業



福島大学の河津賢澄教授、放射線リスクコミュニケーション相談員支援センターから3名をお招きして、3・6年生を対象に放射線に関する授業を行いました。放射線の影響や身を守る方法を知り、実際に放射線測定も行いました。

赤い羽根共同募金



代表委員4名が赤い羽根共同募金運動で集めた14,005円を町の共同募金委員会に贈呈しました。福祉事業に役立ててほしいと思います。

8日に3学年の学習発表会が開かれました。歌、リコーダー、手話、ダンスと内容が盛りだくさんでした。子どもたちは、緊張しながらも練習の成果を発揮できました。



